

霧ヶ峰ロゲイン2008 2008年7月6日 長野県諏訪市

大好評のうちに幕を閉じた霧ヶ峰ロゲイン。多くの参加者がリピーターになりそうな予感。

2008年7月6日 長野県諏訪市
霧ヶ峰ロゲイン2008



霧ヶ峰の大草原を走る女性ランナー

山を走るとは楽しい

「霧ヶ峰は八ヶ岳の近くで景色がキレイ。ポイントは山が多いのですが、膝位まである沢を超えたり、ドロドロの道もありサバイバルな感じもあって凄く楽しかった。女性は40人参加でまんなかだったけど、自分の力でやりきった感があって、地図読みが思った以上出来たし、達成感があります。場所も良い所で凄く楽しいレースでした。」

これは初めてロゲインに参加したある女性が書いたブログの一部を抜粋したもの。参加者の楽しさが伝わってくる一文だ。

霧ヶ峰は標高 1700-1900m 一帯に広がるなだらかな山。そこには大草原が広がり、高山植物が咲いている。晴れば山歩きを楽しめるロケーション。こんなところを正確な地図を持って走ればもっと楽しい。それが霧ヶ峰ロゲ

インだ。

霧ヶ峰の持つ魅力を知った参加者から寄せられる声は「楽しかった」「美しかった」。これに加えて3時間という競技時間を走ることで「やり遂げた」という達成感もあるようだ。

はじめてのナビゲーション

今回は「ロゲイン」という名称を使用することで、オリエンテーリング愛好家以外の参加者を多く導くことができた。E-cardのレンタル率が80%だったことがそれを物語っている。アドベンチャーレーサー、MTBレーサー、トレイルランナーから多くの参加をいただいた。

今回のロゲインでは団体戦はなく、すべて個人競技だったこともあり、初めて一人でナビゲーションを行ったかたも少なくなかったようだ。技術的難易度の低い霧ヶ峰はこうした参加者にも最適だった。



霧ヶ峰の標高が低い箇所は樹林帯。この樹林帯には快適な防火帯が広がる。幅が広く刈り込まれた草地は走るのに快適

競技のこと

霧ヶ峰ロゲインでは、この広大な霧ヶ峰高原に30個のコントロールを設置した。それぞれのコントロールに番号があり、それを通過するとそのまま得点になる。コントロール番号は31番から102番までを使用した。コントロールによって、得られる得点差は3倍以上。3時間の制限時間でいかに高得点を出せるルート取りを選択できるか？自分の体力や技術を勘案し、補給も含めた戦略が求められる。

このコントロール位置と得点配分を主催者がうまく行うことにより、トップ競技者から小学生を連れたファミリー競技者まで同一コースで対応できるようになった。

人気沸騰？

今回の霧ヶ峰ロゲインは定員200名で募集したところ、募集1ヶ月間で定員に達してしまっただ。

そんな今大会は「地図を片手に野を走る」ことの楽しさを多くの人に知ってもらえるきっかけになった。

今大会では参加者の満足度が高く、来年も参加したいという声が多く聞かれた。来年の大会も定員が埋まるのは確実のような気がする。

この勢いを買って各地のロゲイン大会、オリエンテーリング大会がブレイクしてゆくといい。

こうした参加者を次なるロゲイン大会にきちんと導くために、今年からジャパンロゲインシリーズ全6戦が計画されている。霧ヶ峰大会はシリーズ第一戦だった。

(木村佳司)

